



まごころこめて磨き合う

# なまづっこ

「なかまと まごころこめて すすんで やりぬく子」  
～こころ磨き・学び磨き・健康磨き～

2024.3.18 発行

## 6年生を送る会

3月8日（金）に「6年生を送る会」を行いました。前半はなかよしグループでの会でした。5年生が中心となり、一緒に遊んだりお別れのメッセージを送り合ったりして、心温まる会になりました。後半は体育館に全校児童が集まり、「感謝の集い」を行いました。5年生が1か月以上練習を重ねてきた合奏曲「威風堂々」で6年生が入場し、会が始まりました。各学年から送られる6年生への感謝の言葉を、6年生だけでなく全校の児童がうなずきながら聞きました。校内のいろいろな場所で、1年生から5年生が憧れの眼差しで6年生のことをずっと見てきたことが伝わってきました。そして、自分たちもそんな姿に近付たいと願っていることも分かりました。全校のみんなの気持ちが通い合う、感動的な会となりました。

6年生から在校生に向けて、5つの伝統について受け継いでほしいことの話がありました。5年生は代表して、引き継ぐ決意を話しました。

■ 6年生 「今年度は声を出してあいさつをすることができるようになりました。自分たちがあいさつをすることで、他学年にもあいさつの大きさを理解してもらい、伝統が続いていく学校になることを願っていました。あいさつが響く生津小にしていってください。」

5年生 「自分からあいさつすることを広めていきます。」

■ 6年生 「いつも使っている学校を自分たちの手できれいにし、次に使う人も掃除をした人もうれしい気持ちになるようなまごころ掃除を続けていってください。」

5年生 「使う人が気持ちよくなるようにまごころを込めて丁寧に掃除します。」

■ 6年生 「朝のわずかな時間にグラウンドにラインを引くなどの準備は大変でしたが、みんなが楽しそうに遊んでいる姿を見たときは、うれしかったです。楽しいなかよし遊びをつくり、学年を越えて仲を深めてください。」

5年生 「全校のみんなが楽しめる遊びを考えます。」

■ 6年生 「歌詞の意味を考えて気持ちを込めて歌うこと。表情や声尾の重なりや強弱に気を付けることは、聴く人の心を動かす大切なポイントだと学びました。」

5年生 「歌声が響く生津小学校にします。」

■ 6年生 「みんながうれしい気持ちで生活できるようにと願い、精一杯活動することで、どんどん温かい学校になっていきます。これからも4つの活動と、なまづっこ宣言を引き継ぎます。」

5年生 「全校がうれしい気持ちになる行動をします。」

\* 6年生の言葉は途中を省略しております。

この会を企画し進めた5年生のたくましい姿や力強い言葉から最高学年になる決意が感じられました。今年度の終わりまで、あとわずかとなりました。6年生の姿から多くのことを、学びながら、そしてそれぞれの学年がよい姿で終わることができますように毎日の生活を充実させていきます。

\*来年度の行事予定を載せさせていただきました。  
(変更もありますのでご承知おきください。)

